

「静岡県第4次地震被害想定(沼津市被害想定)」

説明パンフレットの全戸配布

この被害想定における沼津市の内容について、市民に分かりやすく説明するとともに、地震・津波への対策についても掲載しています。11月は地震防災強化月間であり、また、12月1日は地域防災訓練であるため、このパンフレットにより防災・減災に対する意識を高めていただきたいと思います。

■パンフレットの特徴

- ・国の南海トラフ巨大地震想定、規模の違う2つのレベルや被害想定の内容設定などで公表内容が複雑化しているため、想定内容をわかりやすく説明
- ・地震・津波について、よくある質問をQ&Aコーナーにまとめて掲載
- ・特に関心の高い津波による浸水域を図入りで説明

■パンフレットの概要

1 第4次地震被害想定について(レベル1・2の地震・津波について)

- ・被害想定とは
- ・地震被害想定のポイント
- ・2つのレベルにおける沼津市の想定

2 市内の浸水域について

- ・津波浸水域は、いずれのレベルにおいても東日本大震災後に市が定めた「津波避難訓練対象区域」内
- ・レベル2の想定において国の公表より県の津波浸水域が拡大している地区

3 自助・共助・公助について

自分の身を守る「自助」、地域等で助け合う「共助」、市の対策である「公助」について、それぞれ説明

4 避難地・避難所の一覧表(平成25年11月現在)

■配布する日

平成25年11月1日号の広報ぬまづと同時

■対象

市内全戸、各地区センターおよび市民窓口事務所にて配布

■作成部数

90,000部

■ホームページへの掲載

パンフレットの内容は市ホームページにも掲載

